

平成 26 年度 大学院人文科学府 修士課程 第 2 期入学試験問題
(日本語)

解答は、解答用紙に書くこと。その際、「問 1 - 1」などと記し、どの問いに対する解答かを明示すること。

問 1. 次の文章を読んで、後の問いに日本語で答えなさい。

駅のホームで近くの人に「(A)切符、落としましたよ」と教えてもらったなら、なんと言うのでしょうか。「ありがとうございます」でしょうか。「すみません」でしょうか。私たちは、お礼を言う時にも「(1)」とよく言います。

日本語を学ぶ外国の人たちは、「なぜ日本語ではお礼の時に謝ることばを言うのか」と不思議に思うようです。逆に日本人が英語でお礼を言おうとして、つい日本語の(B)癖で I'm sorry と言って変に思われたりすることもあります。

でも、いつでも「(2)」の代わりに「(3)」が使えるわけではありません。たとえば、「がんばって」とか「おめでとう」と言ってもらった時には、「(4)」は言っても「(5)」は変ですね。それは、「すみません」が自分のために何かをしてくれたことで相手にかけて負担(手間、お金、時間など)を気遣う心を表したものであるからではないでしょうか。励ましや祝福のことばをかけること自体は特に(C)負担を伴うものではないので、相手の厚意に対する自分の喜びや感謝を表す「ありがとう」がふさわしい、と考えられます。

以前、<会社で来客と会話中に同僚がお茶を出してくれたら何と言いますか>という(D)調査をしたことがあります。その回答の中に、「出してくれた人が後輩や親しい人なら『(6)』、目上や先輩なら『(7)』」というものが複数ありました。どうやら、丁寧に言う時には「すみません」を使う、ということのようです。一般に日本のコミュニケーションでは、丁寧にする際には自分のことよりも相手への心配りを優先的に示すことが多いのですが、「(8)」もその一例と言えるでしょう。

時々耳にする「すみません、ありがとうございます」と二つ並ぶ言い方は、相手への(E)気遣いと、ありがたいという思いの、両方ともを表したいからかもしれませんね。

(熊谷智子 国語研広報誌「国語研の窓」9号「暮らしに生きることば」より)

問 1-1 下線部 (A)-(E)の漢字のよみかたをひらがなで書きなさい。 (15 点)

問 1-2 次の単語の意味を簡単に説明しなさい。 (10 点)

- (a) 厚意
- (b) 優先的に

問 1-3 (1)から(8)には、「ありがとう」「すみません」のいずれかが入る。文脈をよく考えながら、どちらが入るかを考え、解答用紙に記入しなさい。 (40 点)

問 1-4 次のうち、本文の趣旨に矛盾しないものを選びなさい。 (5 点)

- ①切符を拾ってくれた相手に「ありがとうございます」というと不自然である。
- ②目上や先輩が後輩に対して「ありがとう」というと不自然である。
- ③切符を拾ってくれた相手に「すみません、ありがとうございます」というのは不自然ではない。

問 2. 以下はある架空の留学生の研究計画書の一部（研究目的を述べている段落）を抜粋したものである。この文章には日本語の誤用や不自然な表現，研究計画書というフォーマルな文体としては不適切な表現などが含まれている。できるだけ適切な表現に直したうえで，全文を解答用紙に書き入れなさい。 (30 点)

私が自分のふるさとの大学で母国の言語政策についての研究してきました。大学院修士課程からは，日本の言語政策についての研究します。特別に日本の国語政策を着目し，歴史的の側面から考察したいとともに，「国語」についての国民の意識とか態度についても考察したいです。